

広報あしきた

2020

12

月号
No.190

復興のシンボル待望の完成

総合コミュニティセンター





◀木をふんだんに使った木のおもちゃ広場

子どもの広場

利用時間 火～金 10:00～18:00
土・日・祝 10:00～17:00
(月曜休館)

▶木のおもちゃが約100種類



▶赤ちゃん・幼児でも木のおもちゃであそべます



▶室内なので、悪天候でも遊べます

県産材を豊富に使用した館内では、木のぬくもりが感じられる約100種類の「木のおもちゃ」、4,000個もの木のたまごが入った「木のたまごプール」、みんなで楽しめる「ボードゲーム」、体を思いっきり動かして遊べる「エアーマット(長さ12メートル)」などがあり、赤ちゃんからお年を召された方まで、どなたでも無料で楽しめる施設となっています。



今月の表紙

12月6日、待望久しかった総合コミュニティセンターがオープンしました。
老朽化していた社会教育センターに代わる、中央公民館、図書館、子どもの広場など様々な機能を併せもつ、総合的な交流施設となっています。
佐敷駅に直結しているほか、同日に開通した町道射場芦北線によって町内外からのアクセスも良好です。
子どもから大人まで楽しめる施設となっておりますので、ご家族でご利用ください。

2020年12月号

CONTENTS

- 2 総合コミュニティセンター落成
- 6 町道射場芦北線開通
- 7 復旧・復興
- 8 IT企業の立地協定
- 9 税に関する作文入賞
- 10 まちのわだい
- 12 施設年末年始の営業案内
- 13 町長選挙・町議会議員補欠選挙
- 14 お知らせ
- 16 令和元年度決算報告
- 19 前田^{まさる}将さんの寄付に感謝状贈呈
- 21 安全安心だより
- 22 地域おこし協力隊レポ！
- 裏面 芦北町生活応援券

人口のうごき (R2.12.1 現在) () 内は前月比

人	口	16,589人	(-39)
男		7,840人	(-14)
女		8,749人	(-25)
65歳以上		7,391人	(-2)
世帯数		7,163世帯	(±0)



歴史資料展示室

利用時間 10:00～17:00
(月曜休館)
町内の遺跡で出土した遺物や江戸時代の火縄銃資料を展示しています。熊本県指定重要文化財の天下泰平銘鬼瓦や桐紋鬼瓦など貴重な文化財の実物を見ることができます。
葦北鉄砲隊の演武映像を見ながら、江戸時代の本物の火縄銃を実際に手に取り、体験ができるスペースもあります。

会議室

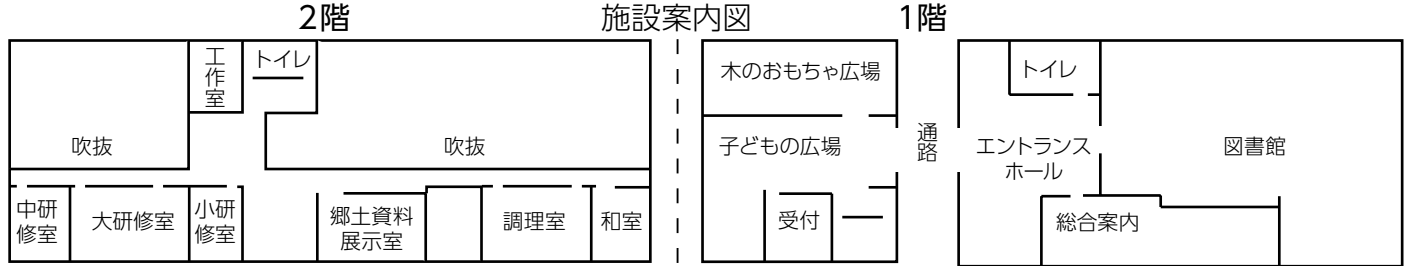
利用時間 10:00～17:00 (月曜休館)
大研修室と中研修室は2部屋合わせて100名以上の研修室として利用することも可能です。
和室には炉を備えており、お茶会にも利用できます。事前に予約いただければ22時まで利用できます。
*問い合わせ先
コミュニティセンター ☎(82) 2213

使用区分	1時間料金
大研修室(63名)	400円
// 空調	//
中研修室(36名)	200円
// 空調	//
小研修室(27名)	//
// 空調	//
和室	400円
// 空調	//
工作室	//
// 空調	//
調理室(ガス代含む)	500円
// 空調	//
放送機材1式1回	200円
1時間未満の時は1時間とみなします。	

▶調理室はIH調理器を設置



▶小研修室



図書館

利用時間 火・木・金 10:00～18:00 (月曜休館)
水 10:00～20:00
土・日・祝 10:00～17:00



◀幼児用のイスとテーブルを設置



▶子どもたちの学習の場として活用



◀蔵書は4万5千冊

蔵書は4万5千冊、今回新たに約4万冊を購入しました。
購入した本の内訳は、児童書9千冊、絵本5千冊、辞典千冊、哲学千冊、歴史2千5百冊、社会科学4千冊、自然科学2千冊、工学2千5百冊、産業千冊、芸術4千冊、文学小説9千冊になります。
また、本の貸し出しや返却も簡単にできるようになりました。貸りた本を記録できる読書通帳を新たに導入しました。
「えほんのへや」では、座ったり寝ころんだり自由な姿勢で親子読書を楽しめます。貸し出しは、一人10冊まで、期間は2週間です。



図書の検索や予約などインターネットサービスはこちらのQRコードから。

▶仮設住宅を視察



岩手大学広田名誉教授被災地を視察
11月27日、東日本大震災で集落コミュニティの支援に取り組まれた、岩手大学の広田純一名誉教授と熊本県立大学の柴田祐教授が被災地視察のため芦北町を訪れました。
広田教授は「予想以上に被害が甚大で大変驚いた。今後の活気ある地域づくりのためには地域内での意見交換、情報の共有が重要」と話しました。

神谷環境大臣政務官来庁



▶報告を受ける神谷昇政務官

12月8日、神谷環境大臣政務官が来庁されました。
松ヶ崎の災害廃棄物仮置場を視察した後、役場庁舎を訪れ、竹崎町長から本町の復旧状況の説明を受けました。
神谷政務官は数少ない首長出身の国会議員で、「市長をやっていたので、地方自治体の苦労がよく解る。復旧に向けて頑張ってください」と話しました。

佐敷小・中学校復旧工事着手

7月の豪雨により被災した、佐敷小学校・佐敷中学校の体育館の復旧工事が始まりました。「卒業式は、母校で行いたい」という児童・生徒の思いに応えるため、3月の卒業式に間に合うよう工事着手しました。現在、床や浸水した壁の撤去作業が行われています。

▶内部の解体が始まった佐敷中学校体育館



町道射場芦北線が開通

▶写真右側を上に向かって走る道路が射場芦北線



12月6日に町道射場芦北線が開通しました。これによりイベント時や通勤、帰宅時間帯の渋滞緩和、通学路の安全性確保のほか、防災の拠点となる、しろやまスカイドームへのアクセス改善など、様々な効果が期待されます。
落成式で竹崎町長は「当初の構想から数十年の時を経てようやく開通となりました。これもひとえ

に地権者の皆様をはじめとする多くの方々のご理解と、ご協力によるものと心より感謝申し上げます。同日オープンした総合コミュニティセンターとともに復興のシンボルとして、末長く皆様のお役に立つことを願います」と話し、出席者代表がテープカットをして開通を祝いました。



令和2年度「税に関する作文」入賞

▶右、立杉さん 左、山本さん



租税教育の一環で、国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が毎年行っている、中学生の「税に関する作文」に佐敷中学校の2人が入賞しました。代表して立杉さんの作文を掲載しています。

受賞者

日本税理士会連合会会長賞

八代税務署長賞

2年 立杉 優海

3年 山本 華蓮

あたり前の生活を送るために

二〇二〇年、七月。私の住む芦北町に大きな水害が起こった。この日を境にあたり前があたり前でなくなった。私の家は、玄関前までですみ、家族みんなで避難の準備もしていたため被害は少なかった。しかし、おばあちゃんや山のふもとにある新せきの家は被害が大きかった。翌朝から近所にあるあき地には各家庭から出されたゴミの山が日々高くなっていった。水や電気も止まり、道には山から流れてきた木々や石、どろが広がっていて、所々水もたまっていた。「これからどうなってしまうのだろう」と不安になった。

しかし、不安で不自由な生活を過ごす中でも復興は着々と進んだ。道を通れるように整備が行われると、茶色でどろどろだった道がきれいになっていき、ゴミ収集が始まると、あつという間にゴミが運ばれて行った。三日後くらいからは、役場やお店には支援物資が並びはじめた。水が使えるようになってからは、自分に来ることを精いっぱい頑張ってきた。私達があたり前だと思っていたこと

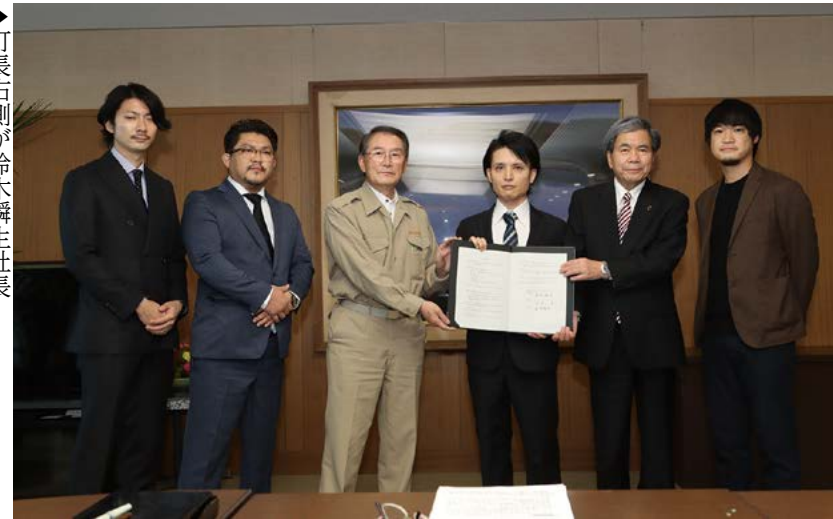
立杉 優海

が、実は当たり前でなく、その裏にある誰かの努力と税金で成り立っていることに気付かされた。私達が安心に暮らせているのは、私達の身を守ってくれている警察や消防、自衛隊、医療関係などの仕事も誰かが毎日努力しているということ。そして、自分の生活をふり返って見ると、いかに税金が使われているのが驚かされる。机、教科書、テスト用紙、それに校舎まで税金で賄われていることに気付く。この水害で派けんされた自衛隊のみなさんも税金で動いてくれたのだ。

税金がなかったら私はどうなっていたのだろう。税金がなかったらぐっすり寝ることも道を歩くことも出来ないのだろう。水害のおかげとは言わないが、改めて税金の大切さがわかった。自分の納めた税金が誰かの役に立っている。みんなが納めた税金のおかげで今の私達の暮らしがある。考えただけで勇気が湧いてくる。だから私は、あたり前の生活を送るために、税金に感謝しつつも、将来誰かに貢献できるように努力していきたい。

計石のサテライトオフィスに新たな企業 (株)Syunworld Web が立地協定

▶町長右側が鈴木瞬生社長



11月13日、熊本県庁で立地協定式がありました。計石のサテライトオフィスに(株)シュンワールドウェブが新たに進出することとなりサテライトオフィス3社目となります。同社は動画コンテンツの作成やウェブマーケティングを主な事業としており、本町から新規雇用も予定しています。

100歳おめでとう!

池田ツジ子さん 古石北 大正9年11月26日生まれ



池田さんは現在でも、メガネを掛けずに新聞が読めます。また、近くの畑に豆を植え、家庭菜園をやっています。「何でも食べる事、短歌を作ること」と長生きの秘訣を話されました。

また、最近作った短歌「コロナコロナと流行病 顔のマスクはいっ取れる」を披露されました。

インターネット安全啓発標語コンクール入賞

熊本県が主催する、「令和2年度インターネット安全啓発標語コンクール」において湯浦中学校2年生の2名が入賞しました。

最優秀賞 藤井 俊哉くん

「話し合おう」

インターネットの「きまりごと」

入選 川尻 一翔くん

「話し合い」

ルールを決めて さあ使おう

▶右、川尻くん 左、藤井くん



芦北町の復興に町外から職員の出援



現在被災地応援で県・市職員10人が芦北町へ派遣されています。復興・復興のため、町職員と一緒に事務を行っています。

後列右から
熊本市 上田将人 熊本市 村上鉄也
滋賀県 山本龍仁 鳥取県 杉原優太
熊本市 赤星圭佑 福井県 川口大輔
福井県 鵜城真樹 高知県 徳弘和也
熊本県 島添大輔 熊本県 本山真衣 (敬称略)

田川地区を題材に自主防災の会議



芦北町自主防災組織連絡会議が開催されました。7月豪雨災害の概要について町から説明があった後、自主防災組織連絡会会長(田川地区自主防災会代表) 迫本明治さんが、7月豪雨災害での活動報告を行いました。

迫本さんは「被災前日から避難誘導等を行っていたが、災害で尊い命が奪われた。活動を検証し、今後に生かせるよう、避難体制、活動内容を改善したい」と報告しました。

レール&フットパス開催



「芦北レール&フットパス海さんぽ」が開催され30人の参加がありました。上田浦御立岬コースは平成29年「第一回全国フットパスコンテスト」でグランプリを取ったルートになります。イベントに参加した合志市の田尻さんは、「フットパスで色々な場所に出かけているが、芦北は海あり山ありで良いコース、休憩で出された太刀魚の竹巻きはうまかった」と感想を話しました。

被災した児童生徒に図書券を贈呈



芦北ロータリークラブより、国際ロータリー2720地区 熊本豪雨災害支援プロジェクトとして、町内の小中学校の児童生徒全員に図書カードの贈呈がありました。ロータリークラブ会長の林田さんは「子どもたちの笑顔が、町を明るくする」と話しました。

また、佐敷小学校には町内でヨガの講師をされている、千田洋子さんが、熊本城の二の丸公園でイベントで集めた募金の贈呈を行っています。

湯浦中学校で美術館出前講座



星野富弘美術館が湯浦中学校の文化祭に出前講座を行いました。星野富弘さんの生い立ちや、けがで首から下が動かなくなったこと、絵を書くことになったエピソードの映像を見てから、詩画を親子で実際に描きました。

生魚優奈さんは「手で書くのも難しいのに、口で書くことはすごく難しい。富弘さんみたいにくじけず頑張ろうと思いました」と話しました。

大野小NIEで学習



NIEは学校で新聞を教材として利用する活動です。

この日5・6年生の教室では、集団宿泊や修学旅行を新聞記事として作る授業がありました。熊本日日新聞山本芦北支局長が「見てもらいたい記事は見出しを大きくしている、伝えたい順番に頭、肩、ヘソの記事」があることを説明しました。

授業を受けた千年藍斗さんは、「新聞として伝えるのに、どうやって書いたら良いか分からなかった。記事を書くのは難しい」と授業の感想を話しました。

美味しいものを食べて元気に



計石地区の住民が女島仮設住宅に住む被災者にエビ飯の配布を行いました。一件ずつ住宅を訪れ、出来立てのエビ飯を配布しました。エビ飯を受け取った入居者は、「計石のエビ飯は美味しいと有名、ありがたかったです」と言い受け取りました。計石地区の江島茂松さんは、「朝7時から準備して300人分炊きました。美味しいものを食べて元気になってもらえば」と話しました。

7月豪雨災害時の行動に感謝状



7月4日の豪雨で熊瀬地区の住民の救助に当たった4名の方に、水俣芦北消防本部より感謝状が贈呈されました。

救助に当たった鶴尾さんは「どきどきかんせんといかんとおもう、無我夢中で救助を行った」と当時の行動を話しました。

右から
和田邦仁さん 鶴尾稔さん
橋本国治さん 中村信男さん

11月19日には、田川地区の土砂崩れの救出活動をした、前田宣重さんには芦北警察署から感謝状が送られました。

12月27日(日)は芦北町長選挙及び町議会議員補欠選挙の投票日です。
仕事や旅行などで投票日に投票に行けない方は、期日前投票ができます。

◆期日前投票所 ○芦北町役場本庁舎2階 ○田浦支所1階

◆期間及び時間 12月23日(水)から12月26日(土)
午前8時30分～午後8時

※選挙入場券(はがき)が届いている場合は、入場券をお持ちください。

○投票所一覧表

投票区	対象地区名	投票所施設名	投票時間
1	田浦1、田浦2、田浦3、田浦4	田浦中学校体育館	午前7時～午後7時
2	田浦町1、田浦町2、田浦町3、田浦町4	芦北町地域活性化センター	午前7時～午後7時
3	小田浦1、小田浦2、小田浦3、小田浦4	宮浦地区ふれあいセンター	午前7時～午後6時
4	小田浦5、小田浦6、小田浦7	小田浦福祉センター	午前7時～午後6時
5	波多島、井牟田1、井牟田2	上田浦地区社会教育センター	午前7時～午後6時
6	海浦1、海浦2	海浦公民館	午前7時～午後6時
7	横居木	横居木公民館	午前7時～午後5時
8	鶴木山	鶴木山地区集落センター	午前7時～午後6時
9	計石西、計石東	計石公民館	午前7時～午後7時
10	白岩、道川内西、道川内東、乙千屋、花西、芦北、向町、本町、上町、新町	芦北町地域資源活用総合交流促進施設(しろやまスカイドーム横の交流センター)	午前7時～午後7時
11	花北、花東、諏訪、桑原、八幡、宮浦	諏訪公民館	午前7時～午後7時
12	田川	田川公民館	午前7時～午後6時
13	伏木氏	伏木氏多目的研修所	午前7時～午後5時
14	松生、大尼田、立川	大尼田地区生涯学習センター	午前7時～午後6時
15	大岩一、大岩二、岩屋川内	大岩公民館	午前7時～午後6時
16	永谷	永谷公民館	午前7時～午後5時
17	黒岩	黒岩公民館	午前7時～午後5時
18	上原	上原公民館	午前7時～午後5時
19	高田辺、海路	高田辺公民館	午前7時～午後5時
20	内木場	内木場公民館	午前7時～午後5時
21	吉尾、市居原、簸瀬	吉尾小学校体育館	午前7時～午後6時
22	白石、天月、白木、塩浸	下白木公民館	午前7時～午後6時
23	東告、西告(桑沢見除く)	告地区生涯学習センター	午前7時～午後6時
24	市野瀬、大野、西告(桑沢見)	大野地区構造改善センター	午前7時～午後6時
25	国見	杉園公民館	午前7時～午後5時
26	丸山、米田	中小場公民館	午前7時～午後6時
27	古石南	上木場開拓公民館	午前7時～午後5時
28	古石北(尾奈古除く)、高岡南	古石地区生涯学習センター	午前7時～午後6時
29	高岡北、大川内南、大川内東、大川内西、古石北(尾奈古)	大川内南公民館	午前7時～午後6時
30	倉谷、豊岡	岡地区農村集落センター	午前7時～午後6時
31	宮崎、湯南、湯北、湯東、湯南団地	芦北町もやい直しセンター	午前7時～午後7時
32	平生	平生コミュニティセンター	午前7時～午後6時
33	女島西	大崎地区集落センター	午前7時～午後6時
34	沖	沖地区漁村センター	午前7時～午後6時
35	福浦	福浦公民館	午前7時～午後5時

※令和2年7月豪雨災害により施設が被災し、従来の投票所が使用できない箇所があります。
使用できない投票所については、施設を変更しておりますので、投票所一覧表をご確認ください。
※しろやまスカイドーム横の交流センターに徒歩で投票に来られる方は、総合グラウンドから交流センターまで送迎車両を運行します。(運行時間8:00～18:00)

※選挙入場券(はがき)で投票場所を確認し、投票を行ってください。

※マスク着用や備え付けの消毒液の利用など、新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いします。

※問い合わせ先 芦北町選挙管理委員会 ☎(82)2511(内線219)

年末年始の営業案内

○：通常営業(時間記載分を除く) ×：休業日

施設名	28日(月)	29日(火)	30日(水)	31日(木)	1日(金)	2日(土)	3日(日)	4日(月)
御立岬温泉センター	○	×	×	○ 12:00～20:00	○	○	○	○
御立岬公園	○	×	×	×	○	○	○	○
御立岬 マリンハウス ミニログハウス	×	×	×	○ ※宿泊対応	○	○	○	○
物産館肥後うらら	○	○	○	○ 17:00まで	×	○	○	○
たばくまん (レストラン)	○	○	○	×	×	○	○	○
芦北海浜総合公園 (災害復旧のため閉園中)	×	×	×	×	×	×	×	×
大野温泉センター	○ ※31日 温泉16:00まで ※2・3日 温泉21:00まで	○	○	○※ レストラン11:00～14:30 直売所9:00～15:00	×	○※ レストラン11:00～14:30・17:00～21:00 直売所9:00～19:00	○※	○
ヘルシーパーク芦北	○	○	○	○ 18:00まで	×	○ レストラン休み	○ レストラン休み	○
計石温泉センター、 湯浦温泉センター	○	○	○	○ 18:00まで	×	○	○	○
しろやまスカイドーム、 交流センター	×	×	×	×	×	×	×	×
温泉プール	×	×	×	×	×	○ 10:00～17:00	○ 10:00～17:00	×
活性化センター	×	×	×	×	×	×	×	×
星野富弘美術館	×	×	×	×	×	×	×	×
総合コミュニティ センター	×	×	×	×	×	×	×	×
岩崎グラウンド	○	×	×	×	×	×	×	○
えび庵	○	○	×	×	×	×	×	×

カキ小屋営業のお知らせ

芦北町漁協マガキ部会によるカキ小屋が、道の駅芦北でこぼん駐車場で営業中です。

濃厚でクリーミーな芦北マガキをぜひご賞味ください。

場 所 道の駅芦北でこぼん駐車場

期 間 令和3年3月末ごろまで(予定)
毎週土・日・祝日(1月1日、2日を除く)

営業時間 11:00～16:00

メニュー 芦北マガキ、ヒオウギ貝、アジアカエビなど

*問い合わせ先 芦北町漁業協同組合芦北支所

☎(82)2066



商工事業者への支援策（事業継続支援金、家賃等補助）の申請期限について

芦北町では、コロナウィルス感染症の影響により事業収入が減少している事業者に対し、各種支援を行っています。

○芦北町事業継続支援金

国、県の申請期限が令和3年1月15日までとなりますので、申請がお済みでない方はご確認ください。

以下のいずれかの給付金を受給した方が申請対象となります。

①国の持続化給付金

ひと月の売上が前年同月比で、50%以上減少している方が対象です。

※受給上限額、法人200万円
個人100万円

②熊本県の事業継続支援金

ひと月の売上が前年同月比で、30%以上50%未満減少している方が対象です。

※受給上限額、法人200万円、個人100万円



令和2年7月豪雨に係る国税の期限延長措置終了のお知らせ

令和2年7月4日から令和3年1月31日までの間に到達する全ての国税の申告・納付等の期限が、令和3年2月1日（月）となります。申告・納付等の必要がある方は、令和3年2月1日（月）までに手続きをお願いいたします。

〈振替納税をご利用の納税者の方へ〉

延長後の振替納付日は、次のとおりになります。

消費税及び地方消費税（個人事業者）

（1）令和2年分中間申告分

（複数回ある場合は全て）令和3年2月25日

（2）課税期間の特例を選択している者

（複数回ある場合は全て）令和3年2月25日

※令和2年分の申告所得税及び復興特別所得税

の予定納税第一期（7月31日納期限）及び第二期分（11月30日納期限）については、災害等

による期限延長により予定納税額の納期限が

その年の12月31日より後となることから、

期限延長による予定納税額はないものとなる

ため、納付いただく必要はありません。

令和2年7月豪雨による災害等により、期限ま

でに申告・納付等の手続きが困難な方については、

ご相談ください。

*問い合わせ先

八代税務署

※自動音声案内

☎0965(32) 3141

令和2年度7月豪雨被災者向け

電話税金相談

税理士が、電話で税金に関する相談に無料（20分以内）にて応じます。

相談日時 令和3年1月16～17日（2日間）

10:00～16:00

☎050(3204) 0579

*問い合わせ先

南九州税理士会

☎096(372) 1151

若者サポートステーションやつしろ 出張相談会

みなさんの心配事や不安に寄り添い「働きたい」という気持ちを応援しています。無料にて実施していますので、お気軽に相談ください。

○日時 1月12日（火）19日（火）

13:30～16:30

○場所 ハローワーク水俣

○対象 15～49歳の求職中の人、その家族

○相談料 無料

*問い合わせ先

若者サポートステーションやつしろ

☎0965(37) 8739

消防設備士試験のお知らせ

令和2年度第3回消防設備士試験が次の日程で実施されます。

○試験の種類 甲種全類・乙種全類

○試験日 令和3年3月14日（日）

○申込期間

・書面申請 令和3年1月14日（木）

～1月21日（木）

・電子申請 令和3年1月11日（月）

～1月18日（月）

○願書配布先 芦北消防署

*問い合わせ先

（一財）消防試験研究センター熊本県支部

☎096(364) 5005

九州電力送配電から

感電事故防止のお願い

風揚げの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近で風揚げを行ったり、電柱や鉄塔に昇ったりしないよう、お願いします。

なお万が一風が電線等にかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力送配電までご連絡いただきますよう、お願いします。

*問い合わせ先

九州電力送配電（株）八代配電事業所

☎0120(986) 956

無戸籍でお困りの方へ

全国の法務局・地方法務局及びその支局又は市町村の戸籍窓口では、無戸籍解消のため相談を受け付けています。

市町村の戸籍の窓口のほか、左記の相談窓口にご連絡ください。必要な手続きをご案内いたします。

*問い合わせ先

熊本地方法務局戸籍課

☎096(364) 2145

熊本地方法務局八代支局

☎0965(32) 2654

芦北町役場住民生活課総合窓口係

☎(82) 2511（内線143）

熊本県弁護士会子どもの相談

☎096(325) 0913

会計年度任用職員を募集します。

会計年度任用職員とは、職員の補助として、一会計年度内を任期として任用される非常勤の公務員です。業務内容は正規職員の補助的業務や専門的な業務などを行います。報酬、業務内容、任用形態、任期など詳細については、ホームページをご覧ください。

▶募集期間 12月22日（火）

～令和3年1月22日（金）

▶任用開始日 令和3年4月1日

▶任用場所 芦北町役場、出張所、各施設など

▶業種 警備（宿直業務）、事務（一般）、

清掃作業員、施設の維持管理・受付、非常勤講師、

学校支援員、学校校務員、給食調理員、

インストラクター（プール）など

※上記以外の季節的雇用などについては、必要に応じて随時募集します。

*問い合わせ先

総務課総務係

☎(82) 2511（内線214）

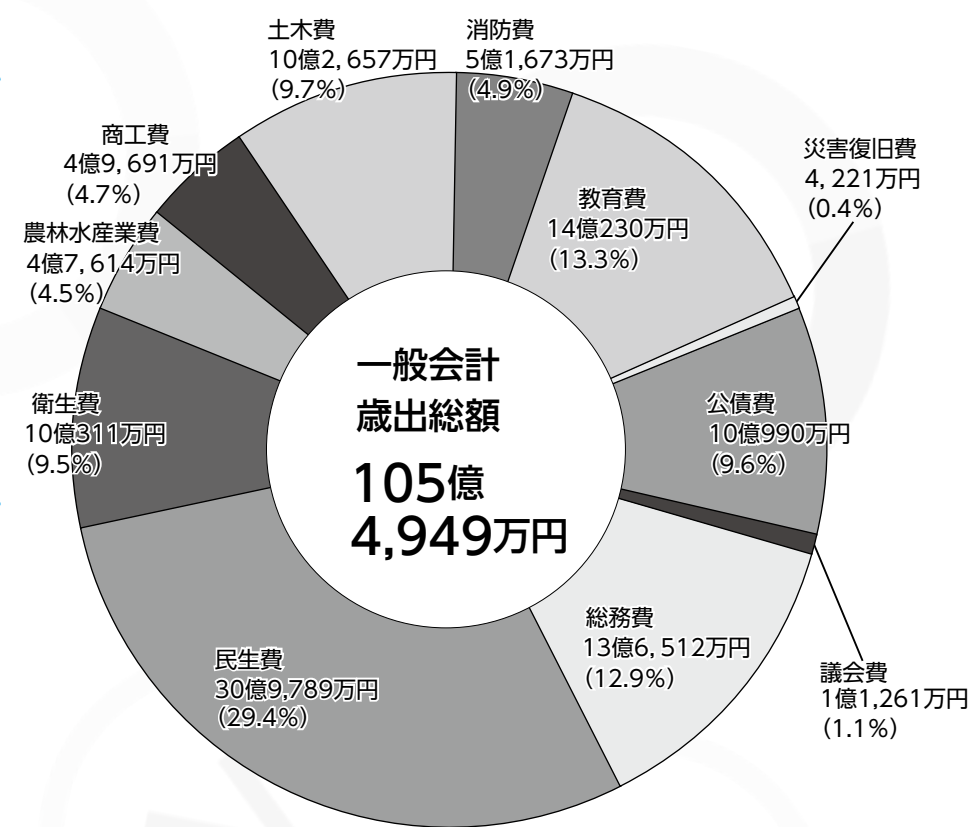


令和元年度 決算報告

財政公表は、みなさんから納めていただいた税金や、国や県からの補助金などがどのように使われたのかを毎年6月と12月に公表するものです。詳しい内容については、芦北町ホームページでもご覧になれます。

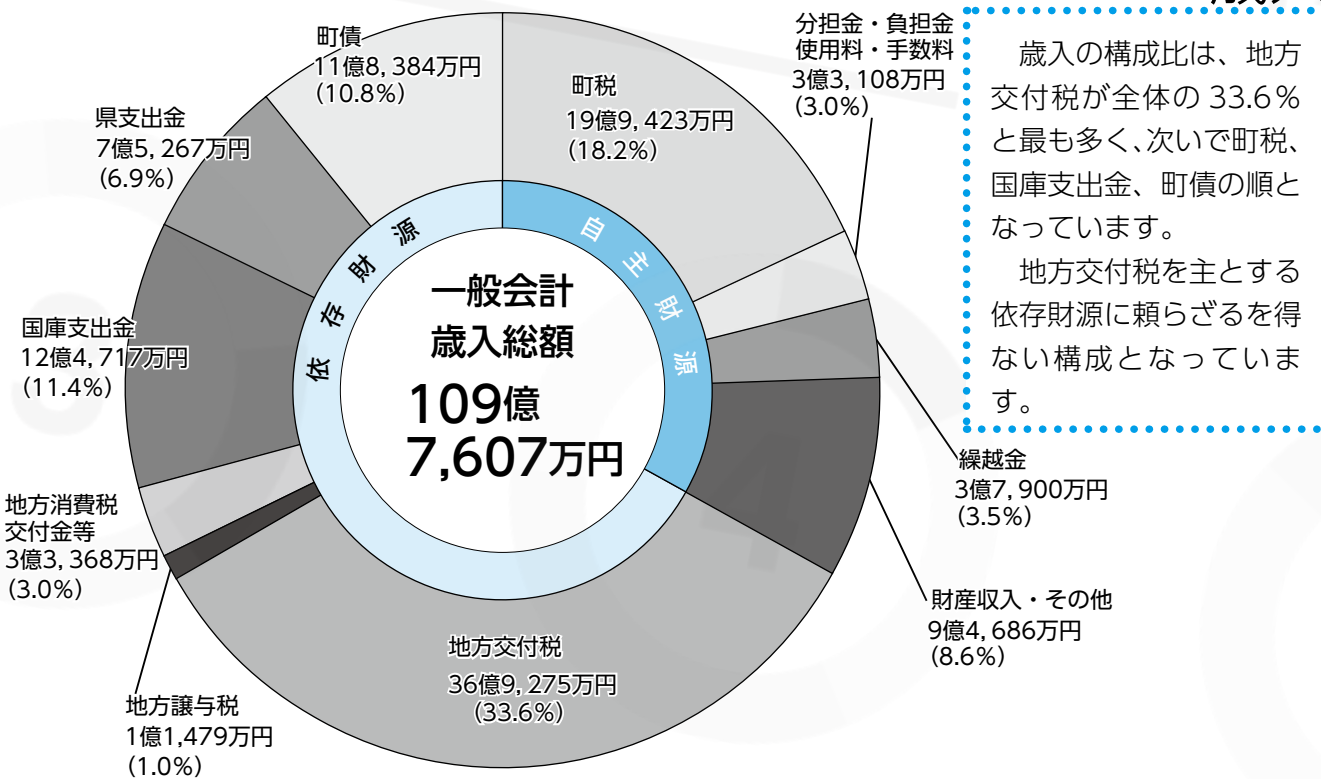
歳出

目的別の構成比では、福祉や子育て支援などに使う民生費が29.4%と最も多く、次いで総務費、衛生費の順となっています。前年度と比べ0.7%の減となっており、総務費における基金積立金及び公債費の減が主な要因となっています。



歳入

※金額は万円単位に端数処理（切り上げ・切り捨て）をして表示しています。



3 芦北町の財政は健全な状態を保っています

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、健全化判断比率と資金不足比率の公表が義務付けられています。芦北町の財政は、警戒ラインとなる早期健全化基準を下回っており「健全な状態」にあります。資金不足比率についても全ての企業会計において資金不足額はありません。

●健全化判断比率

指標	令和元年度	早期健全化基準	財政再生基準	指標の説明
実質赤字比率	赤字なし	14.40%	20.0%	一般会計等（一般会計・温泉会計・奨学資金会計）の赤字の程度を示した指標です。
連結実質赤字比率	赤字なし	19.40%	30.0%	全会計の赤字の程度を示した指標です。
実質公債費比率	4.1%	25.0%	35.0%	過去3年間の借入金返済額の大きさを示した指標です。
将来負担比率	—	350.0%		借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の大きさを示した指標です。

●資金不足比率

水道事業会計、農業集落排水事業特別会計、生活排水処理特別会計のいずれの会計も資金不足は発生していません。

●その他の指標

指標	令和元年度	指標の説明
経常収支比率	92.1%	財政構造の弾力性の目安となる指標です。経常的な収入が経常的な支出にどのくらい充てられるかが示されます。この数値が高くなるほど財政構造が硬直化していると言えます。
財政力指数	0.34	標準的な行政運営を行った場合、必要な経費に対してどのくらいの自前の収入（税収など）があるかを表しています。1に近いほど財政に余裕があるとされています。

1 一般会計歳入歳出決算の状況

令和元年度の一般会計の決算額は、歳入が109億7,607万円（前年度比6.3%増）で、歳出は105億4,949万円（前年度比6.1%増）となり、歳入から歳出を差し引くと4億2,659万円の黒字となりました。このうち7,925万円が令和元年度に引き続き実施する事業の費用（繰越財源）に充てられるため、実質的な収支は3億4,734万円の黒字となりました。

用語説明

依存財源
国や県の意思決定に基づいて配分される財源

地方交付税
どの自治体でも一定の行政サービスを受けることができるように国が配分するお金

国庫支出金、県支出金
特定の事業を行うため国または県から交付されるお金

町債
公共事業などの財源として借り入れるお金

2 特別会計の決算状況

特別会計とは、特定の事業を展開するに当たって、それぞれの事業収入で独立採算を原則として運営する会計のことです。芦北町には、8つの特別会計があります。

会計	歳入 決算	歳出 決算
国民健康保険事業（事業勘定）	32億9,447万円	29億6,643万円
国民健康保険事業（直診勘定）	2,093万円	2,093万円
介護保険事業	25億5,499万円	23億416万円
農業集落排水事業	2億1,155万円	2億1,155万円
生活排水処理事業	5,340万円	5,340万円
町有温泉事業	1億435万円	1億435万円
奨学資金貸付事業	2,209万円	2,209万円
後期高齢者医療事業	2億7,456万円	2億7,261万円
合計	65億3,634万円	59億5,552万円

高規格救急車を寄付の前田将さんに感謝状を贈呈



11月9日、水俣芦北広域消防組合本部で、高規格救急車の感謝状贈呈式がありました。

昨年8月に購入資金の寄付を受け、令和2年6月24日に納車してありましたが、7月豪雨災害で、式典を延期していました。前田将さんは「人の喜ぶことをしたい。急病で救急車に搬送してもらい命拾いをした。消防隊員の方には非常に感謝している」と話しました。平成23年にも救急車の寄付を頂いており、今回で2台目の納車になります。

手軽に野菜をもう一品 「一口目は野菜から」

旬の野菜で10分クッキング！

大根のみそ金平



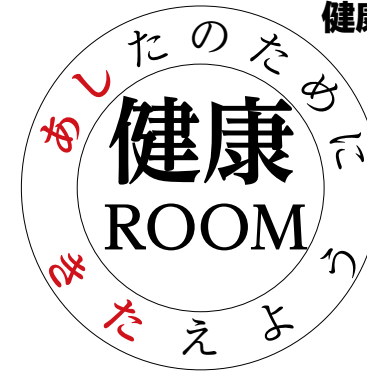
材料（4人分）

大根	200g	人参	50g
大根の葉	2～3cm	油	大さじ 1/2
赤唐辛子（輪切）	適量		
★ みそ	大さじ 1	砂糖	小さじ 1
★ みりん	小さじ 2	水	小さじ 2

作り方

- ① 大根と人参は皮をむいて、5cm長さの千切りにする。
 - ② 大根の葉は小口切りにする。
 - ③ フライパンに油を熱し①と輪切りにした赤唐辛子を加え、しんなりするまで炒める。
 - ④ ③に②と★を加え、汁気を飛ばしながら4～5分炒める。
- 1人分 エネルギー 70kcal 塩分 0.63g

健康ルーム Vol.31



健康増進課
Facebookで
情報発信中



健康と体重管理

適性体重、知っていますか？



体重管理のポイント

毎日、体重を計っていますか？体重の管理は、わかりやすく、手軽にできる健康づくりのひとつです。
適性体重を維持することで、病気になるリスクが少なく、健康的な生活ができると考えられています。あなたも適正体重を目指して、できることから取り組んでみましょう。

① 1日2回体重を計る

毎日体重を計ることで、日々の体重の増減がわかり、体重管理を意識するようになります。

② 食べ方を工夫する

とくに朝食を抜くと栄養バランスが崩れやすく、次の食事のドカ食いにつながります。

③ ゆっくりよくかんで食べる

早食いは肥満のもと。1口30回以上噛むことで食べる速さがゆっくりになり、少量でも満足感が得られます。

④ 野菜のおかずから食べる

「一口目は野菜から」野菜のおかず（副菜）を先に食べると、食事の力が増えて満腹感につながり食べ過ぎを防止します。さらに、血糖値の上昇が穏やかになります。

○ 遅い時間の食事に注意

夜遅い食事は、体脂肪が蓄積し太りやすくなります。食事が遅くなる時は、夕方にはおにぎりやサンドイッチ等を軽く食べ、夜食には野菜を中心とした、スープやサラダなどを食べるなどの工夫が必要です。

もうすぐ年末年始です。御馳走を食べ、アルコールを飲む機会が増えますので、毎日体重を計り健康管理につとめましょう。

○ 適正体重の計算方法

適正体重 = 身長 (m) × 身長 (m) × 22
※ BMI が 22 のとき最も病気になりにくいとされている

○ BMI（体格指数）

BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)

判定	25 以上	肥満
	18.5 ～ 24.9	普通
	18.5 未満	低体重(やせ)



芦北に残る文化遺産

まず、7月4日の豪雨災害で亡くなられた方へお悔やみ申し上げますと共に、被災された沢山の方々へ心からお見舞い申し上げます。さて、井上の地域おこし協力隊としての任期は、残すところ約9ヶ月となりました。協力隊としての活動は、コロナ禍や豪雨災害により、御立岬で取り組んできた事業が中断するなど影響を受けています。町全体が復旧・復興に迫られる今は、腰を据えて町の問題点に向き合う覚悟で動いています。

そんな中で6月に町のPRに役立つとドローンの操縦技術を習得してりました。町の美しさのアピールにとどまらず、豪雨災害時に道が寸断された時は危険な箇所を空から確認できたり、建物の高い位置の破損を確認できたりと幅広く活躍してくれています。

この頃、芦北町では若年層の流出により過疎化が年々進行しており、地域活性化策の一つとして「佐敷城を再建し、年間を通して観光資源としたい」とする意見が寄せられるようになり、議会でも佐敷城の再建や観光開発について一般質問が度々行われました。

芦北町は自治省（当時）の事業である「若者定住促進緊急プロジェクト」の適用を受け、城山に天守風建物（3階建て）を建てて歴史資料館や物産展示施設として利用する計画を町の最重要施策に位置付けました。これを受け、芦北町教育委員会は平成5年から、建設に伴う事前の発掘調査を行うこととなりました。

109 佐敷城跡

《佐敷城の歴史》(48)

国指定史跡
平成20年3月28日指定

城山公園は昭和57年の供用開始後、憩いの場として地区住民に親しまれ、特に山頂部に建てられた展望台からの眺望目当てに、年間を通じて多くの人が訪れました。

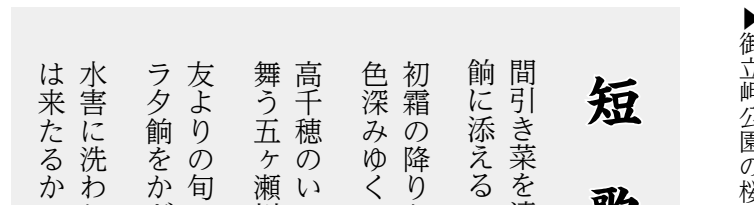
とした地域おこしが盛んに行われ、全国各地で城郭建造物の再建が相次ぎました。

芦北町でも町おこしグループや商工会、婦人会など各種団体に佐敷城建設推進の協議会が設置されるなど佐敷城再建の機運はますます高まり、平成5年3月にはこれらの協議会を統合した城山総合開発期成会（会員数約2,400名）が発足しました。

また、事前に取り組んでいた御立岬のキャンプ場の年中解放は2年目ですが、1年目から目に見えて需要はあり、今年は特にコロナ禍で追い風を受ける形になり、連休や週末は賑わっています。



その他のレジャーも求められるのですが、豪雨被害で遊べる施設が減ったのは痛手で、休業している芦北海浜総合公園の復旧が待ち遠しいです。代わりに少人数向け野外活動のチャンスは広がりました。



御立岬公園の桜

短歌

芦北短歌会

間引き菜を漬物にせし母偲び我も倣いて夕餉に添える 門寺 真弓
初霜の降りたる庭の菊の花咲きいしままに色深みゆく 才田 明
高千穂のいろはもみじの勢いに神々も酔い舞う五ヶ瀬川 下田 みのお
友よりの句の野菜の届ききてサラダ・天ブヲタ餉をかざる 小川 勝子
水害に洗われし庭に「藤袴」一本咲きて秋は来たるか 加来 道子

特別展『わたしが選んだ富弘さん展』

季節の常設展「冬」開催中

特別展『わたしが選んだ富弘さん展』では、美術館で実施している来館者アンケートの回答結果をまとめ、「好きな詩画はみつかりましたか？」で挙げられる、特に人気の高い作品の数々を展示しています。季節の常設展では、「寒椿」や「雪の道」など、冬をテーマとする詩画作品を展示しています。この機会にどうぞご覧ください。

また、現在、「第14回星野富弘美術館詩画公募展」を実施しています。本公募展では、一人ひとりの体験や感性から生まれるオリジナルな詩画作品を募集しています。詳細につきましては、美術館にお問い合わせいただくか、美術館ホームページをご参照ください。出品をお待ちしております。

○開催期間 令和3年3月7日（日）まで※8日（月）は展示替え
○開館時間 午前9時～午後5時
○休館日 第2・4月曜日（祝日除く） 年末年始…12月28日～1月3日
○臨時休館 1月4日～1月8日
*問い合わせ先

星野富弘美術館 ☎（86）1600

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館の際には、マスクの着用をお願いします。

芦北町立 星野富弘美術館 だより



▲作品紹介
同じ重さ（ツバキ）／1986年

芦北町生活応援券取扱店舗 (12月14日現在) 地区別・50音順

地区	店舗名
佐敷	(有) 芦北総合印刷
	芦北町漁業協同組合
	芦北うたせ直売食堂 えび庵
	芦北タイヤサービス
	(有) 芦北自動車
	(株) アドバンスコネクト
	一蓮亭
	岩本電機
	(株) 磯見海産
	M / S オートショップ
	エーピーワールド
	大塚電器商会
	おしゃれサロンくさの
	看板のステップ
	かおる美容室
	勝屋 (有)
	川上理容店
	家具・ギフトの大福屋
	(有) カーショップミヤモト
	城戸酒店
	Kitchen 心
	古賀石油 (株)
	(名) 古賀商店
	さしき整骨院
	佐敷代行運転
	(株) さんすい園
	さるかに合掌亭
	(有) 才塚自動車
	しろや kei
	(株) 白坂電気設備
	スナックカズ
	宗硝子店
	(有) 高野釣具店
	(資) 田口自動車整備工場
	高橋ドライ工場
	(有) 立福商店
	ツアーステージ芦北デスク
	(有) 鶴輝自動車
	デンキのたてみち
	(有) てんぐや
	ディスカウントドラッグ コスモス芦北店

地区	店舗名
佐敷	時計、メガネ、宝石のキモト
	中村表具店
	(株) 林田自動車
	華ひろ
	Bar BUDDY
	ヒカリ堂
	引地スポーツ、ホワイト急便取次店
	佐敷駅前店
	(有) 平江商店、総合食品ヒラキ
	ビストロ パザパ
	フジ写真館
	福山豊店
	(有) 福嶋電設
	フラワーショップひの
	ヘアーサロン塔尾
	マリンスポット M
	マスミ印刷
	(同) みち電気
	光永銃砲火薬 (資)
	道の駅芦北でこぼん・ぎゅーぎゅー亭、グリーンセンター (本所購買店舗)、田浦・湯浦基幹支所購買
	みね美容室
	味富家
	(株) みやもと海産物
	(株) Misumi ミスミガス芦北店
	モリタ (株)
	(名) 守口屋呉服店
	森一商会
	モトショップカワモト
	(株) 矢野組
	理容室 Mr.Cut
田浦	小川電設
	髪遊美容室
	京屋美粧室
	(有) 塩田工業
	(株) 城南クリーン
	田川建築
	高野総合建築
	(株) 田の浦柑橘組合
	(有) 竹原建築
	ナガオ電気工事店
	橋本商店

地区	店舗名
田浦	(株) 平松建設
	平松米穀店
	肥後うらら、御立岬公園
	HAIR'S NARAZAKI
	理容江口
	和楽
湯浦	稲崎ふとん店
	(株) 岩本木材店
	(有) 大山建設
	カーファクトリーモトヤマ
	CAR REPAIR SAITOU (株)
	(有) 木村輪業
	KiRuTo キルトヘアー
	倉本酒店
	さんぱつや
	清水屋
	豊の宮島
	太陽電気 (株) 芦北営業所
	ダ・ロープ亭
	なないろツアー
	ハーモニーハウス
	ぱせり
	(有) 平山総合建材
	ファミリーマート芦北湯浦店
	洲上電化総合 (株)
	文化堂薬局
吉尾	ヘアーサロンニレイ
	(有) 松本電気工業
	(有) 前田プロパン商会
	(株) 松下組
	マヨタコ 芦北店
	みやこ美容室
	山川電気工事店
	UG HAIR
	湯浦ショッピングセンター
	湯町ふくうら、福浦鮮魚店
大野	吉尾商店
	大野温泉センター
	(株) 大野屋

イベントカレンダー

26	土	
27	日	・当番医 井上病院 井上医院
28	月	
29	火	・当番医 篠原医院
30	水	・当番医 宮島医院
31	木	・当番医 竹本医院
1/1	金	・元日 ・当番医 百崎内科医院
2	土	・当番医 六車医院
3	日	・当番医 駅前クリニック
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	・当番医 竹本医院 ・成人式
11	月	・当番医 芦北クリニック
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	・1 歳 6 か月児健診
16	土	
17	日	・当番医 松本医院
18	月	・7 ～ 8 か月児健診
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	・3 ～ 4 か月児健診
23	土	
24	日	・当番医 井上医院 井上病院
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	

編集後記
総合コミュニティセンターが開館しました。取材で子どもの広場の木のおもちゃをちよつと触ってみました。大人が使っても結構面白い、子どもならなおさら楽しいはず。施設は無料で遊べます。(田中)
冬とは思えぬ暖かい日が続いたと思えば、急に冬らしい寒さが戻ってきました。寒さは苦手ですが、雪が降るとちよつと嬉しくなります。今年は風邪をひかないように、寒さ対策はしっかりとしつゝ頑張りたいと思います。(東)

お誕生おめでとう

R2.11.1 ～ 11.30 受付分 (敬称略) 受付件数 7 件

氏 名	出生日	性別	保護者	区
江口 直央 ^{なお}	1 0 . 2 0	男	佑人	白岩
藤井 慶人 ^{けいと}	1 0 . 2 8	男	省吾	向町
福原 妃玲愛 ^{えれな}	1 1 . 3	女	愛子	小田浦 2
向松 二葉 ^{ふたば}	1 1 . 3	女	良太	花岡西
梶原 琴 ^{こと}	1 1 . 7	女	康弘	大野
岡田 紬希 ^{つむぎ}	1 1 . 1 7	女	太樹	小田浦 3
八里 湊都 ^{みなと}	1 1 . 2 0	男	大樹	計石東

※本町窓口届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。

町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

R2.11.1 ～ 11.30 受付分 (敬称略) 受付件数 2 2 件			
氏 名	死亡日	年齢	区
村添 豊子	1 1 . 1	6 9	湯浦南
長谷川 保之	1 1 . 1	9 0	永谷
田島 ホシエ	1 1 . 2	8 6	田浦町 1
藤井 シツ子	1 1 . 4	9 7	平生
藤崎 ミチ子	1 1 . 4	9 0	古石北
佐竹 直幸	1 1 . 8	8 4	花岡北
田中 セツ子	1 1 . 9	8 6	海浦 2
三島 サツエ	1 1 . 9	8 7	計石東
永野 一行	1 1 . 1 0	8 5	海浦 2
山下 末長	1 1 . 1 0	9 5	計石西
宮内 ハルノ	1 1 . 1 0	9 3	白岩
馬場 サユキ	1 1 . 1 1	9 8	豊岡
山川 幹雄	1 1 . 1 3	8 1	湯浦南
野田 勝則	1 1 . 1 5	6 5	小田浦 6
山下 ヨシ子	1 1 . 1 6	9 5	八幡
中原 モトメ	1 1 . 1 7	9 5	大尼田
地方 ミネ	1 1 . 1 7	1 0 2	大川内南
佐々布 昌	1 1 . 1 8	8 9	湯浦北
林田 昌	1 1 . 2 3	7 9	田浦町 1
田中 セツコ	1 1 . 2 3	9 8	鶴木山
小崎 マツ子	1 1 . 2 6	9 4	女島西
野口 文子	1 1 . 2 9	9 0	小田浦 4
※本町窓口届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。 なお、掲載の承諾には署名・押印が必要です。			

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業

がんばろう 芦北!!

芦北町生活応援券

全町民に生活応援券5,000円分を配布します！

この事業は、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の一環で、家計の支援等を目的としています。

【利用期間】生活応援券が届いた日～令和3年2月28日(日)

【配布対象者】令和2年12月1日以降で町の住民基本台帳に登録されている人

【配布方法】12月下旬にかけて世帯主宛てに郵送

【配布金額】一人当たり5,000円(1,000円×5枚つづり)の生活応援券を配布 ※おつりはできません。

【取扱事業所】本紙25ページを参照ください。下記ポスターの掲示してある店で使用できます。



The poster features a blue and white wave pattern at the top and bottom. In the center, the Ashikita Town logo is followed by the text '芦北町' (Ashikita Town) in red. Below this, '生活応援券' (Life Support Voucher) is written in large red characters. Underneath, '取扱事業所' (Handling Business Place) is written in large yellow characters inside red circles. At the bottom, there is an image of a sample voucher. The voucher is light blue with a white border and contains the following text: '芦北町' (Ashikita Town), '生活応援券' (Life Support Voucher), 'No. 000000', '¥1,000' (with '見本' - Sample - in red), '使用可能店舗情報' (Information on where it can be used) with a QR code, and '【使用期間】令和3年2月28日⑩まで' (Usage period: until February 28, 2021). The issuer is listed as '発行者：芦北町' (Issuer: Ashikita Town) with a red seal.

町内事業者の皆様へ

※取扱事業者は令和3年1月29日(金)まで随時募集しています。取扱を希望される事業者は、企画財政課、各出張所へ登録申請書をご提出ください。町内に店舗等を有する事業者が対象です。

*問い合わせ先 企画財政課 企画統計係(内線252)